

令和6年度かながわ脱炭素推進会議事業報告及び収支決算

1 事業報告

(1) かながわ脱炭素共創プラットフォームによるプロジェクト

ア テーマ

脱炭素社会の実現に向けた普及啓発

イ 目的

脱炭素化の取組に係る課題（特に若年層の視点によって課題解決が図れるもの）を有している企業等と若年層が連携する場を設けることで、企業等の課題解決を通じて若年層の脱炭素の自分事化や行動変容を促すとともに、当該事例から導き出される共通課題や効果的な取組等を整理し、県内に横展開することで、オール神奈川の取組として広げていく。

ウ 取組内容

企業と若年層の「共働」を生み出すひとつの「モデル」として、すでに脱炭素に向けた取組をしている企業・市町村・団体等から、自らの取組に係る課題を提示していただき、若年層がその解決に向けたアイデアを発表し、意見交換を実施する場を設けた。

エ プロジェクト会議の概要

日程	内容
日時：令和6年8月2日（金） 14時00分～15時30分 会場：産業貿易センター302号室	・ <u>第1回プロジェクト会議</u> 令和6年度事業計画の進め方等
日時：令和6年12月3日（火） 9時30分～12時00分 会場：かながわ県民センター301会議室	・ 若年層の発表会 ・ <u>第2回プロジェクト会議</u> 意見交換、横展開の検討等
日時：令和7年3月19日（水） 14時00分～15時00分 会場：産業貿易センター302号室	・ <u>第3回プロジェクト会議</u> 今年度の振り返り、取りまとめ等

オ 若年層のアイデアの概要

- ① 団体名：株式会社栄屋製パン（Better life with upcycle）
- ・ 概要：100年つづくベーカリーが、廃棄されるパン耳からクラフトビールやクラフトジンを製造・販売
 - ・ 課題：製品のストーリーに基づいた認知度・理解度の向上
 - ・ アイデア：○ アップサイクルビールと県特産品（果物等）を組み合わせたビアカクテルが自作できる体験ブースとしてイベントに出店する。
○ 謎ビールとして原材料を明かさず、謎解き形式で販売する。

② 団体名：鹿島田商店会

- ・ 概要：手軽に楽しくできるエコ活動として、打ち水やオンラインライブ、スタンプラリーなどのイベントを実施し、パネル展示やクイズ大会により脱炭素な暮らし方を発信・実践
- ・ 課題：Z世代が参加したくなる！脱炭素イベント（オンラインLiveイベントでの企画コーナー）・コンテンツ、またはイベント会場にあったら絶対体験したい！脱炭素ブース
- ・ アイデア：○ 商店街を周遊しながら脱炭素と関連した謎解イベントを実施する。
○ 思い出や魅力を共有し合える書籍のフリーマーケットを開催する。

③ 団体名：小田原市（ゼロカーボン推進課）

- ・ 概要：「小田原駅東口商店街エリア」を脱炭素先行地域エリアとし、商店街の活性化につながる「ゼロカーボン商店街」を推進
- ・ 課題：「小田原駅東口商店街エリア」における中小企業（個人事業主）の脱炭素経営の推進
- ・ アイデア：○ かまぼこを環境訴求の象徴とした、様々な体験ができるフェスを開催する。
○ 地域住民が集うシネマ館でのチラシリサイクルの取組や、市全体での古紙回収・リサイクルキャンペーンを実施する。

- 別添『「脱炭素社会の実現に向けた普及啓発」プロジェクト報告書』のとおり、令和5年度及び令和6年度の取組として取りまとめを行った。

(2) 定期的な情報発信

- 脱炭素に係る県や市町村のイベントの開催案内や参加募集のほか、補助制度の周知、企業や団体の脱炭素に係る取組の紹介など、メールマガジンのような形式で月に一度、情報発信する取組を実施した。

令和6年度発信結果		
発信者	発信数	発信件数
推進会議参画団体	16	137
神奈川県	1	45
市町村	13	74
その他団体	2	18
プラットフォーム参画団体	1	3
合計	17	140

※ 発信期間：令和6年7月～令和7年3月

2 収支決算

1 収入の部

(単位 円)

科 目	6 年度予算額 (A)	6 年度収入済額 (B)	増 減 (B-A)	備 考
負 担 金	200,000	200,000	0	県負担金
雑 収 入	5	625	620	預金利息
前 年 度 繰 越 金	1,167,160	1,167,160	0	
計(a)	1,367,165	1,367,785	620	

2 支出の部

(単位 円)

科 目	6 年度予算額 (A)	6 年度支出済額 (B)	増 減 (A-B)	備 考
推進会議運営費	50,000	16,465	33,535	
運営委員会等開催	50,000	16,465	33,535	推進会議開催経費
かながわ脱炭素共創プラットフォーム事業費	1,000,000	1,026,190	△ 26,190	
プロジェクト運営費	1,000,000	1,026,190	△ 26,190	プロジェクト運営委託料等
予 備 費	317,165	0	317,165	
計(b)	1,206,550	1,042,655	163,895	

3 収支の部

(単位 円)

＜収入の部(a)＞	1,367,785	—	＜支出の部(b)＞	1,042,655	=	325,130
-----------	-----------	---	-----------	-----------	---	---------

差引き 325,130 円は、次年度に繰り越します。